

Green & Wellness 自然と調和し健康で豊かな暮らしへ

「麻布台ヒルズ(レジデンスA・ガーデンプラザC)」

所在地/東京都港区 活動時期/2020年9月～現在メンテナンスを継続中



最大傾斜約30度を有する果樹園・アンフィシアター



護岸工・水生植物も造園工事。全体的なランドスケープデザインを担います。



都心とは思えないほど広大な中央広場



水景を意識した植栽計画を行いました。



曲線的なランドスケープデザイン

港区虎ノ門に位置し、圧倒的な緑地の広さを持つ麻布台ヒルズの再開発工において、弊社は街の中心部分となる「麻布台ヒルズ レジデンスA」や「ガーデンプラザC」を含むエリアの造園施工を担いました。

2021年3月から材料検査を行い植栽する高木約400本を選定、低木においても圃場にて検査を実施。同時に斜面のモックアップなどを作成、施工イメージを事業主・設計者・施工者全員で共有することで、関係者方々とのパートナーシップを綿密にし、よりよい品質管理につなげました。

先進・曲線的なランドスケープデザインを形に築きあげていくことに喜びを感じることができ、竣工後もメンテナンスを担当し、継続してよりよい空間づくりに携わっていきます。



活動の目的

「Modern Urban Village～緑に包まれ、人と人をつなぐ“広場”のような街～」をコンセプトに、「Green & Wellness」をテーマに掲げ、人々が自然と調和しながら、心身ともに健康で豊かに生きることを実現できる空間を創出することができるよう、造園施工・メンテナンスの面で貢献することを目指しました。

取り組み・成果

最大傾斜約30度を有する曲線的なランドスケープデザインは、特殊なのり面補強工法(テラセル工法)を採用することにより実現しました。また、樹木の植付けには高木全本数に事業主・設計者の立会を実施することにより、良好な関係を築き上げ、求められる品質を意識し、それ以上の施工管理ができるよう、社員一丸となり現場を管理しました。

今後の目標・課題

造園工事において樹木の新植は、樹木のお引越しであると考えています。麻布台に植えられた樹木が、この地でより良く生育・成長できるよう、メンテナンスを継続していきます。ブルーベリー、レモン、モモなど、周辺を含め、全30種50本の樹木を植栽した果樹園や菜園は、結実・収穫を目指し、多種多様で人の営みと関わる緑として管理をしていきます。



高木は事業主・設計者立会の下、昼夜問わず植付けを行いました。



広大な芝生広場。建築との調和を意識しています。



アンフィシアターの頂上には菜園があり、利用者が作物を育て、緑に触れ合うことができます。



水景の越流部では、水のせせらぎの音を演出できるよう施工



アンフィシアターの施工前



アンフィシアターが徐々に形作られます。



傾斜の厳しい箇所は土留め工をします。



のり面補強工法(テラセル工法)を用いて植栽を植付けます。



実り多く、緑に触れ合う空間が持続できるよう、意識して施工を完了しました。